

プレスリリース

2009 年度 売上高

2010年2月11日 ヴィルパント

グループ連結収益（国際会計基準）

(単位：1,000 ユーロ)	2009 年度	2008 年度	増減
第 1 四半期	79,031	75,573	+4.6%
第 2 四半期	83,485	81,376	+2.6%
第 3 四半期	81,997	79,160	+3.6%
第 4 四半期	90,966	84,674	+7.2%
合計.....	<b>335,479</b>	<b>320,783</b>	<b>+4.6%</b>

地域別連結収益

(単位：1,000 ユーロ)	2009 年度	2008 年度	増減
ヨーロッパ子会社	259,193	251,912	+2.9%
その他市場	76,286	68,872	+10.8%
合計.....	<b>335,479</b>	<b>320,783</b>	<b>+4.6%</b>

第 4 四半期の収益は 7.2%増と堅調な伸び

磁気共鳴画像法（MRI）に使用するゲルベの主力製品 **Dotarem** は、当期も好調に推移しました。**Dotarem** の売上高は、フランス、ドイツを中心に、第 4 四半期も全ての販売地域で年間のトレンドと同様に、右肩上がりが継続しました。

通年ベース、全世界ベースでは、**Dotarem** の売上高は 9.5%増（数量では 17.2%増）となりました。

X 線画像分野では、**Xenetix** の売上高は、特にブラジルや中国などアジア諸国を含む「その他市場」の成長を背景に、第 4 四半期に入って加速しました。

この地域を通年ベースで見ると、**Xenetix** の売上高は 22.8%増となり、全体的に横ばいで推移したヨーロッパとは対照的な結果となりました。

全地域合計では、**Xenetix** の 2009 年度の売上高は 4.9%増（数量では 21.6%増）となりました。

全体で見ると、2009年度連結ベースの収益は4.6%増加しましたが、これは厳しい競争環境において、市場シェアの拡大、新規取引先の獲得、グループ製品の販売地域拡大が貢献した結果です。

研究開発強化の取組みの結果、支出が増加しました。これには、米国での **Dotarem** 承認申請に向けた臨床試験相への移行および化学物質の継続的な開発が含まれます。

この開発・生産コストのトレンドの総合的な影響により、当期の純利益率は6%を若干上回るものの、営業利益は2008年度より減少する見通しです。

設備投資は、フランスのラネスター、マラン、ゴネスにある新設備の段階的な試験運転を行いながら継続しています。この投資は2008年12月31日現在安定的に推移していた残存債務に悪影響を与えつつも続行されました。

当グループの2009年度決算説明資料は、2010年3月2日に発表予定です。

お問い合わせ先: 財務部 電話 : +33 (0)1 45 91 50 11